

1 次の計算をなさい。答えは最も簡単な数または式を記入し、 $\sqrt{\quad}$ の中は最も小さい整数に
なさい。

$$(1) -5^2 \div 25 + 3 \times (-2)^2$$

$$(2) (x-3y)(x-5y) - (x+2y)^2$$

$$(3) 4\sqrt{7} \times \sqrt{21} \div (3\sqrt{2})^2$$

$$(4) 8a^2b \div \left(-\frac{4}{3}ab\right) \times (-a)$$

2 次の問いに答えなさい。答えは最も簡単な数または式、番号を記入しなさい。

(1) 面積が 15cm^2 の三角形があります。底辺を $a\text{cm}$ とするときの高さを a を使って表しなさい。

(2) y は x に反比例し、 $x=6$ のとき $y=-4$ です。 $x=-8$ のときの y の値を求めなさい。

(3) y は x の2乗に比例し、 $x=2$ のとき $y=-6$ です。 y を x の式で表しなさい。

(4) $x=11$ 、 $y=-3$ のとき、 $x^2-6xy+9y^2$ の値を求めなさい。

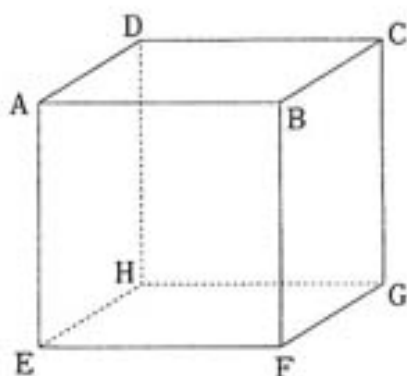
(5) 次のデータの中央値を求めなさい。

35, 43, 55, 62, 65, 77, 82, 90

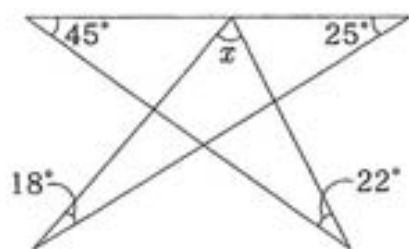
(6) A, B, C, D, Eの5人から2人の当番をくじで決めるとき、Bが当番になる確率を求めなさい。

(7) 右の図の立方体で、辺ADに垂直な面を
次の①～⑥からすべて選び、番号で答えなさい。

- ① 面ABCD ② 面ADHE ③ 面AEFB
④ 面BFGC ⑤ 面CGHD ⑥ 面EFGH



(8) 右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



(9) 次の式を因数分解しなさい。

$$x^4y - x^3y^2 - 6x^2y^3$$

(10) 次の2次方程式を解きなさい。

$$3x^2 - 5x - 12 = 2(x+3)(x-3)$$

3

12チームによるバスケットボールのリーグ戦「筑陽カップ」が開催され、以下の方法で順位を決定します。

【順位の決定方法】

- 順位は勝ち点の合計で決めます。
- 各試合の勝ち点は、勝った場合3点、引き分けの場合2点、負けた場合1点とします。
例えば、15試合をして、6勝5敗4分けのときの勝ち点の合計は、 $6 \times 3 + 4 \times 2 + 5 \times 1$ より、31点となります。

チーム筑陽は22試合をして、勝ち点の合計が52点で3位でした。また、勝った試合数は負けた試合数の3倍より2試合少なくなりました。

次の問いに答えなさい。

(1) チーム筑陽が勝った試合数を x 試合、引き分けの試合数を y 試合として、連立方程式をつくりなさい。

(2) チーム筑陽は、何勝何敗何分けでしたか。

4 図1のように、1辺の長さが8 cmの正方形ABCDがあります。辺ADの中点をEとすると、 $BE=4\sqrt{5}$ cmです。また、辺DC上に $DF:FC=1:3$ となるように点Fをとり、線分EBとAFの交点をGとします。さらに、点Fを通り、線分EBに平行な直線と辺BCとの交点をHとします。

次の問いに答えなさい。

(1) 線分FHの長さを求めなさい。

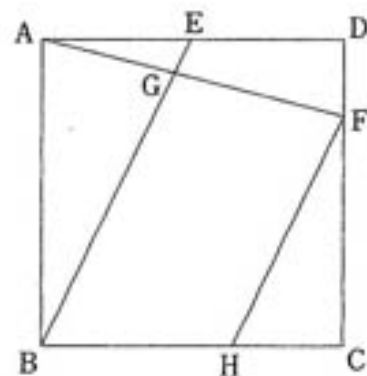


図1

さらに、図2のように、点Fを通り、辺ADに平行な直線を引き、辺AB、線分EBとの交点をそれぞれI、Jとします。

(2) $IJ:JF$ を最も簡単な整数の比で表しなさい。

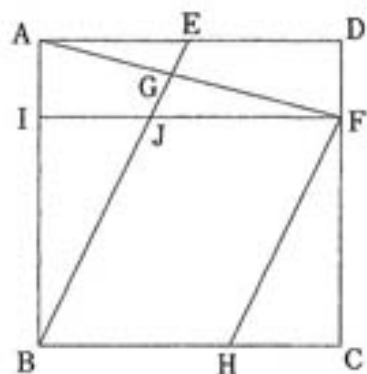


図2

(3) $\triangle ABG$ の面積を求めなさい。

5

図1のように、自然数を三角形状に並べます。

1段目には1を、2段目には2, 3を、3段目には3, 4, 5を並べ、
4段目以降も同じように並べます。

次の問いに答えなさい。

(1) 8段目の一番右に書かれている自然数を求めなさい。

1段目
2段目
3段目
4段目
5段目
⋮

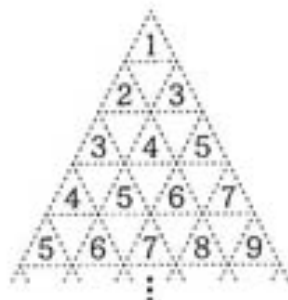


図1

(2) 27が初めて現れるのは何段目か求めなさい。

(3) 図2のように点線に沿って6つの数を囲む三角形をかき、
それらの和を考えます。例えば、この場合の和は
 $2+3+4+4+5+6=24$ です。和が630となるとき、
6つの数の中で最小のものを求めなさい。

ただし、三角形は図2と同じ大きさで、回転させずに
かくものとしします。

1段目
2段目
3段目
4段目
5段目
⋮

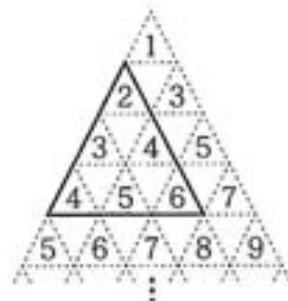
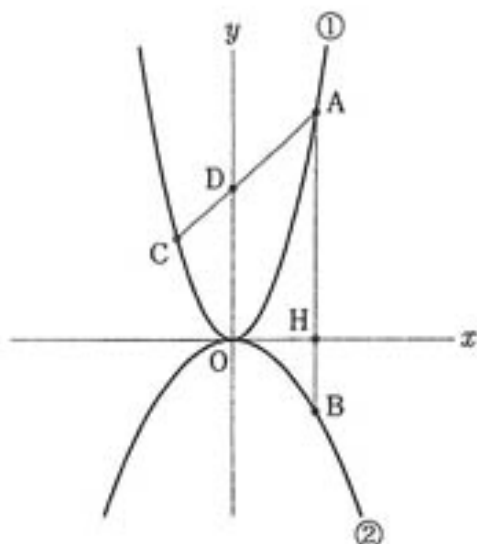


図2

- 6 右の図において、放物線①は関数 $y = ax^2 (a > 0)$ のグラフで、放物線②は関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフです。2つの放物線①、②上で、 x 座標が3である点をそれぞれ A、Bとし、直線ABと x 軸との交点をHとすると、 $AH : HB = 4 : 1$ となりました。また、放物線①上で x 座標が負の数である点Cをとると、 $\triangle ABC$ の面積が45となりました。さらに、直線ACと y 軸との交点をDとします。



次の問いに答えなさい。

(1) a の値を求めなさい。

(2) 点Cの x 座標を求めなさい。

(3) 点Dを通り、 $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

1	(1)	11	(2)	$-12xy + 11y^2$	<input type="text"/>
	(3)	$\frac{14}{9}\sqrt{3}$	(4)	$6a^2$	
2	(1)	$\frac{30}{a}$ cm	(2)	$y = 3$	<input type="text"/>
	(3)	$y = -\frac{3}{2}x^2(-1.5x^2)$	(4)	400	
	(5)	$63.5 \left(\frac{127}{2}\right)$	(6)	$\frac{2}{5}$	
	(7)	③ , ⑤	(8)	70 度	
	(9)	$x^2y(x+2y)(x-3y)$	(10)	$x = 2, 3$	
3	(1)	$\begin{cases} 3x+2y+(22-x-y)=52 \\ x=3(22-x-y)-2 \\ 3x+2y+\frac{x+2}{3}=52 \\ x+y+\frac{x+2}{3}=22 \end{cases}$	(2)	13 勝 5 敗 4 分付	<input type="text"/>
4	(1)	$3\sqrt{5}$ cm	(2)	3 : 5	<input type="text"/>
	(3)	$\frac{128}{9}$ cm ²			
5	(1)	15	(2)	14 段目	<input type="text"/>
	(3)	103			
6	(1)	$a = 2$	(2)	-1	<input type="text"/>
	(3)	$y = -x + 6$			

受験番号	出身中学校	氏名
	中学校	

得点	①		合計	
	②			
	③			
	④			